

平成28年12月3日

日本農業新聞

渡辺牧場が四席
静内地区から初

日胆黒毛和種
枝肉共励会

【しずない】日高管内
新ひだか町静内地区の(株)
渡辺農場が出荷した月齢



初入賞を喜ぶ渡辺代表（帯広市で）

29方月の去勢牛が、11月
末に帯広市で開かれた
「2016年度日胆黒毛
和種枝肉共励会」で優秀

胆振和牛振興協議会と
日高和牛振興協議会が開
いた共励会で、日胆地区
の各JA管内の農場から
36頭の枝肉が出品され

賞四席を獲得し、静内地
区から初の入賞を果たし
た。渡辺牧場は、もと牛
生産が中心の同地区で唯
一、肥育を行っている。
日胆地区の枝肉共励会は
昨年からは始まり、2回目
の出品で初入賞となっ
た。

入賞を果たした渡辺農
場の枝肉は格付けでは最
高のA5ランク、脂肪交
雑（BMS）は12段階で
11という高評価だった。
肥育牛はもと牛と比較
して、ビタミン管理など
飼養管理がより難しくな
る。同牧場の渡辺隆代表
は「試行錯誤を重ねなが
ら肥育してきた。賞をい
ただき光栄だ」と喜ん
だ。